

米国防長官 横田を出発、次の訪問国へ *SECDEF Departs Yokota to Continue Pacific Tour*

August 8, 2019

By Senior Airman Matthew Gilmore
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 8月7日、米陸軍のUH-60ブラックホークで横田基地に到着したマーク・T・エスパー米国防長官を敬礼で出迎える第374空輸航空団司令官オーティス・C・ジョーンズ大佐。

日本滞在中、エスパー米国防長官は安倍晋三首相と岩屋毅防衛大臣と会談を行い、日米間の強固なパートナーシップについて議論し、インド太平洋地域の継続的な安定をさらに維持していくことを確かめた。



1

(写真3) 横田基地に配置されている第353特殊作戦群の部隊を視察し、空兵と握手を交わすマーク・T・エスパー米国防長官。



2

(写真2) 8月7日、太平洋地域の次の訪問国に向かう前、横田基地で海兵隊クリストファー・J・マホーニー少将(左)と第374空輸航空団司令官オーティス・C・ジョーンズ大佐(右)と並んで歩くマーク・T・エスパー米国防長官(中央)。

エスパー氏が今年7月23日に米国防長官に就任して以来、日本と米国の連携を再確認するために来日したのは、今回が初めて。



3